

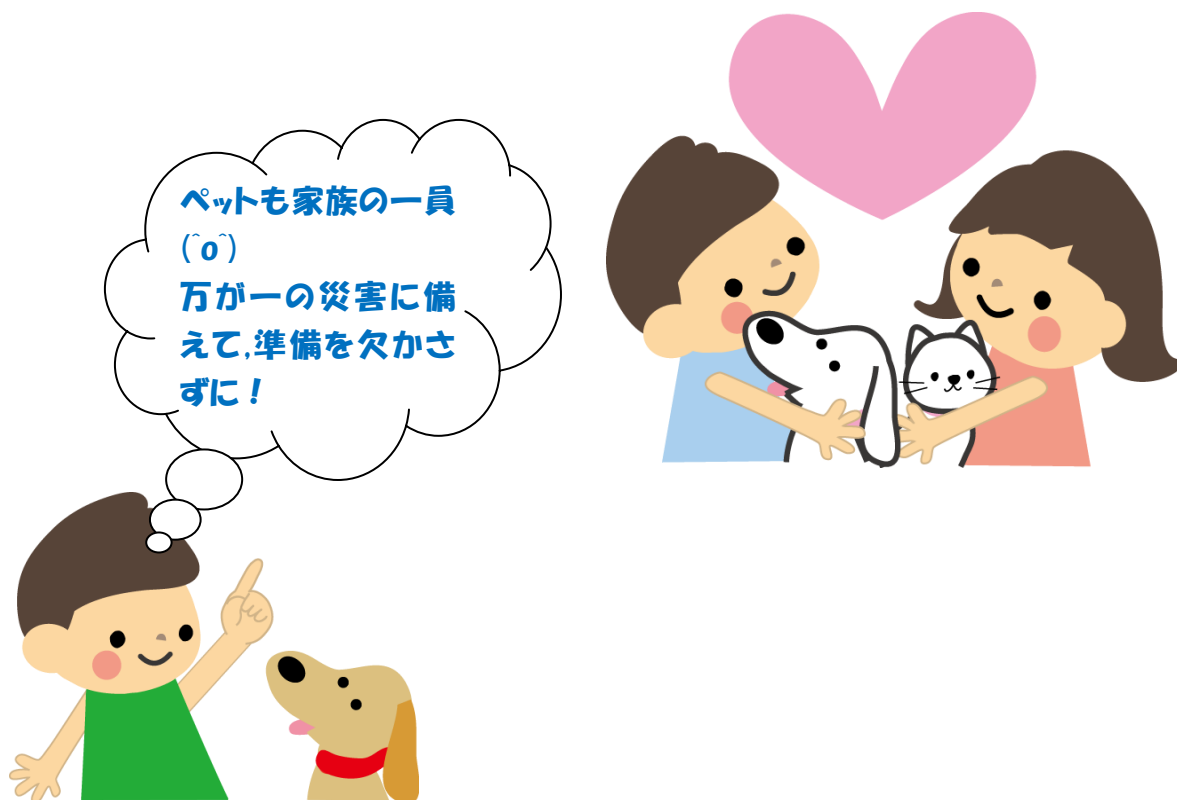
“ペットとともに” 災害の備えを

～いざというとき、災害からペットを守るために～

環 境 久 政 市 策 課

佐久市は全国的に災害が少ない地域として有名ですが、災害が起こったとき、ペットを守るためには、まず飼い主が無事であることが重要です。飼い主のみならず、ペットとともに安心して避難するための備えをしておくことが大切になります。

日頃の備えを欠かさずに、自分の命のみならずペットの命も守りましょう！



ペットも家族の一員
(o)
万が一の災害に備
えて、準備を欠かさ
ずに！

○災害時の備えをせずに、災害が発生したら…

- ★飼っているペットが逃げてしまう
- ★ペットを探して危険な場所に立ち入ってしまう
- ★逃げたペットが人を傷つけてしまう
- ★ペットがケガをしたり、衰弱・死亡することもある
- ★不妊去勢手術がなされていないと繁殖により増加して、市民の安全や公衆衛生上の環境が悪化することがある

○平常時の備え

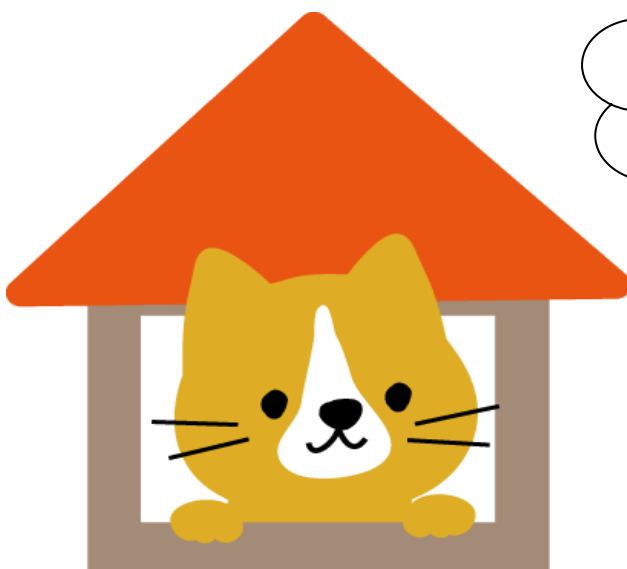
1 住まいの防災対策

★室内飼いの場合は、家具の固定等地震対策を行い、転倒によってペットがケガ等をしないようにすることが大切です。

また、ガラス窓や食器などの割れやすいものの近くを飼育場所としないようにしましょう。

★屋外で犬を飼っている場合は、ブロック塀やガラス窓、倒れやすい建物等、飼育場所の周囲に破損や倒壊するおそれのあるものがないか確認しましょう。

また、首輪や鎖が外れたり切れたりして逃げ出すおそれがないか確認しましょう。



わたしたちのおうちは、

大丈夫かな…(=^・^=)

2 ペットの所有者明示

★犬や猫などに、飼い主の名前と連絡先を記入した名札（迷子札）をつけておくと、もしも離れ離れになったときにペットと再会できる可能性が高まります。

★犬には、鑑札・狂犬病予防注射済票をつけておくことが狂犬病予防法により義務付けられています。首輪等につけておくと、登録番号などから所有者を特定することができます。

ペットと一緒に撮った写真
があれば、離れ離れになっ
たときに、わたしたちの
特徴を伝えられるね(๑)



★マイクロチップー小さなICチップを、ペットの首の皮膚の下に専用注射器で挿入するものです。このICチップには15桁の個体識別番号が記録されており、マイクロチップリーダー（読取器）をあてると、その番号が表示されます。個体識別番号に関連づけられた飼い主情報を確認することで、飼い主を特定することができます。一度装着すれば、迷子札や鑑札のように外れて落ちたりすることがなく、より確実な身元保証になります。埋め込み費用は、動物の種類や動物病院によって異なりますが、数千円～一万円くらいが一般的です。また、埋め込まれたマイクロチップ番号等を登録し、動物の逸走時等に備えるための登録料は別に千円かかります。

マイクロチップが装着されていれば、より安心(◡)



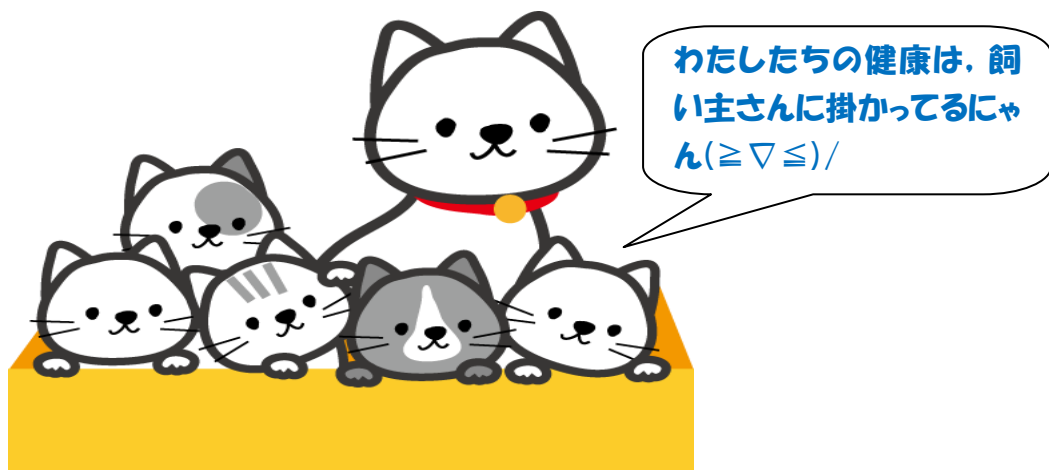
3 ペットのしつけ

- ★「待て」、「伏せ」、「お座り」などの基本的なことを不自由なくさせることができる。
- ★ケージやキャリーバックに入ることに慣れさせる。

- ★不必要に吠えないようにしておく。
- ★飼い主以外や他の動物を怖がったりしないようにしておく。
- ★決められた場所で排泄できるようにしておく。

4 ペットの健康管理

- ★災害が発生すると、環境の変化によるストレスや害虫の発生、他の動物との接触の機会が増えるので、ペットが感染症にかかるリスクが高くなります。
- ★毎年狂犬病予防接種を受けさせる（狂犬病予防法により、飼い主には毎年1回狂犬病予防接種を行うことが義務付けられています。）。
- ★ノミやダニ、寄生虫の予防・駆除を行う。
- ★不妊去勢手術を行う。



5 ペットに必要な物資の備え

★人間と同じように、ペットのために必要な物を備えておき、「ペット用非常持出袋」など分かりやすい名前をつけ、一つにまとめておきましょう。

★餌・飲料水、ペットの常備薬・消毒薬、ペットの健康手帳、ケージ・キャリーバック・リード、トイレ用品など



○災害が発生したら…

1 まずは人の身の安全

★自分の身の安全を確保しましょう。災害時にペットを守るためには、まず飼い主が無事であることが大切です。

2 ペットの安全

★突然の災害では、ペットもパニックになり普段と違う行動を取ることがあります。興奮しているペットに不用意に手を出すと、咬まれるなど思わぬケガをするおそれもあります。

★飼い主が動転しているとペットにも伝わります。飼い主が落ち着いて普段通りの言葉をかけるなど、ペットを落ち着かせるようにしましょう。

○防災チェックリスト

★災害に備えて

- 住まいの防災対策(地震対策など)を行いましたか？
- 家族で防災について話し合いましたか？
- 地域や飼い主仲間と防災について話し合いましたか？
- ペットの一時預かり先を確保しましたか？
- ケージ, キャリーバックなど動物を避難させる用品を用意しましたか？
- ペットに迷子札(犬には鑑札と狂犬病予防注射済票も)をつけ, マイクロチップを入れましたか？
- ペットに必要なしつけや予防接種などの健康管理をしていますか？
- ライフラインが寸断しても数日はしのげる備蓄をしていますか？
- 緊急避難のときに持ち出すべき物を用意していますか？

★ペットのために持ち出す物リスト

【優先順位1】…命や健康にかかわる物は持ち出しやすい身近な場所に置いておきましょう！

- 療法食, 薬
- 5日分以上のフード, 水
- 予備の首輪, リード
- 食器
- ガムテープ(ケージの補修など多用途に使用可能)

【優先順位2】…飼い主やペットの情報を記録したものを用意しておきましょう！

- 飼い主の連絡先
- ペットの写真
- ワクチン接種状況
- 既往症・健康状態
- かかりつけの動物病院

【優先順位3】…ペット用品は分かりやすい場所にまとめておきましょう！

- ペットシート
- 排泄物の処理用具
- タオル
- ブラシ
- おもちゃ
- トイレ用品